

1. 消費収支決算の概要

平成25年度決算における帰属収支差額[E]は、35億500万円となり、帰属収支差額比率([E]/[A])はグラフ2《帰属収入に対する消費支出の構成》で示すとおり3.6%となりました。これには、収益事業会計からの特別繰入1,400万円が含まれています。

また、消費収支の均衡状態を示す当年度消費収支差額[F]は、消費収入の部[C]903億3,900万円と消費支出の部[D]945億400万円の差額で表され、41億6,500万円の支出超過となりました。

なお、前年度繰越消費収支差額[G]は、平成24年度決算確定により148億7,300万円の支出超過となり、当年度消費支出超過額[F]41億6,500万円を足して翌年度繰越消費収支差額[H]は190億3,900万円の支出超過となりました。

◇ 消費収支計算書(法人総括)

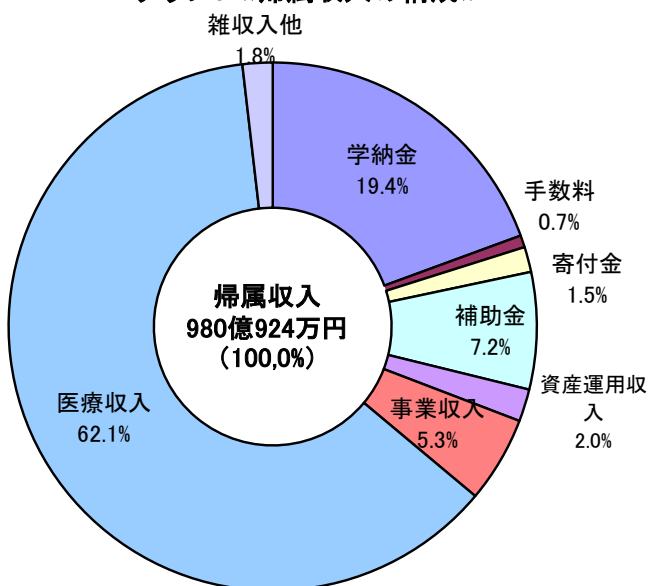
(単位:千円)

科目	平成25年度決算額①	平成24年度決算額②	増減(①-②)	比率(①/②%)
1 学生生徒等納付金	19,052,508	19,016,963	35,545	100.2%
2 手数料	720,523	688,177	32,346	104.7%
3 寄付金	1,514,720	1,296,289	218,431	116.9%
4 補助金	7,032,369	5,422,150	1,610,219	129.7%
5 資産運用収入	1,943,157	2,178,197	▲235,040	89.2%
6 資産売却差額	0	228,211	▲228,211	0.0%
7 事業収入	5,178,858	5,021,819	157,039	103.1%
8 医療収入	60,859,121	60,795,025	64,096	100.1%
9 雑収入	1,707,981	2,439,026	▲731,045	70.0%
[A] 帰属収入合計	98,009,237	97,085,857	923,380	101.0%
[B] 基本金組入額合計	▲7,670,273	▲6,624,296	▲1,045,977	115.8%
[C] 消費収入の部合計([A]+[B])	90,338,964	90,461,561	▲122,597	99.9%
1 人件費	44,483,808	45,002,783	▲518,975	98.8%
2 教育研究経費	46,032,409	43,668,282	2,364,127	105.4%
3 (医療経費)	(21,327,452)	(20,621,242)	(706,210)	(103.4%)
4 管理経費	3,601,071	3,513,006	88,065	102.5%
5 借入金等利息	240,003	230,102	9,901	104.3%
6 資産処分差額	74,373	59,326	15,047	125.4%
7 徴収不能引当金繰入額	66,709	69,757	▲3,048	95.6%
8 徴収不能額	5,912	17,820	▲11,908	33.2%
[D] 消費支出の部合計	94,504,285	92,561,076	1,943,209	102.1%
[E] 当年度帰属収支差額([A]-[D])	3,504,952	4,524,781	▲1,019,829	77.5%
[F] 当年度消費収支差額([C]-[D])	▲4,165,321	▲2,099,515	▲2,065,806	198.4%
[G] 前年度繰越消費収支差額	▲14,873,182	▲12,773,667	▲2,099,515	116.4%
[H] 翌年度繰越消費支出超過額	19,038,503	14,873,182	—	—

(注) 1. 決算額は千円未満四捨五入したものである。

2. 支出の部[3(医療経費)]は、[2 教育研究経費]の内数である。

グラフ1《帰属収入の構成》



グラフ2《帰属収入に対する消費支出の構成》

